



いの町長

塩田 始

区給食センターについても学校給食建設委員会での調査研究が順調に進められています。

4月には、町内外から好評を博している「吾北むささび温泉」のオープン、7月には、交

流入人口の増大による地域活性化を図っている「いの町グリーンツーリズム事業」のスタートなどがあり、これら新規事業も概ね順調に動き出しています。

皆様には、幸多き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、一昨年10月1日に合併し15か月が経ちました。

この間、これまでの旧町村から引き継いだものを大切にしながら、皆様のご理解・ご協力のもと、新たな施策や様々な取組を行ってまいりました。

昨年、中長期的な視野のもと町政運営の基本方針を示し、新しいまちづくりのための指針となる「第一次振興計画」を策定しました。

治川放水路トンネルの貫通、仁淀病院附属吾北診療所の開所、本川地区ヘリポートの竣工など、安心・安全なまちづくりも大きく前進しています。

厳しい財政状況下で、福祉の充実や生活基盤の整備、台風・地震などの自然災害に対する備えなど、まだまだ課題は山積してはいますが、これからも地域と行政が一体となって、素晴らしいまちづくりを行っていききたいと思います。

最後になりましたが、皆様のおますますのご健康とご多幸



いの町議会議長

土居 豊 榮

を祈念しまして、私からの新年のあいさつとさせていただきます。



してまいりました。本年は「明るく元気なまちづくり」を目指して、議員一同、一層努力する所存であります。

厳しい財政状況の中で、いの町では堅実な発展を目標にして、町の将来像である「豊かな自然と心

新春を迎え、町議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年の台風14号で被害を被った皆様に心からお見舞いを申しあげ、一日も早く通常の生活に戻れますよう、お祈り申しあげます。

昨年は、5月に第1回の町議会議員選挙が実施され、選出された24名で新しい「まちづくり」のため、日々研鑽

んでおり、早期完成を目指してまいります。植物に例えますと一つひとつしっかりとしたつぼみがつきはじめております。今後、花を開き、実を結ぶものと私は確信しております。

私も町議会は、町民の皆様を代表して、行政に民意を反映できるように努めてまいります。今後も行政のチェック機関として、ある時は行政と力を合わせ、またある時は行政を叱咤激励し、皆様が安心して暮らせる住みよいまちづくりのため、効率的で効果的な行政運営を目指します。

この町に生活できることをお互いに喜び合えるような地域の実現を目指して生きたいと存じますので、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年が、いの町発展の基礎づくりの年となり、また皆様方にとって幸多い一年となりますよう、祈念いたします。

